

ナウイルス感染症の感染予防を徹底するため、健常者と要支援者、発熱者を区分した避難スペースを設け、移動経路を確認しながら誘導を行うなど、コロナ禍における新たな取り組みとして、マニュアルの検証も含め実践したところです。

今後も、いつ起きるか分からない災害対策として、コロナ禍に対応した訓練を心掛け、緊迫感を持って、地域住民をはじめ、各関係機関と連携を図りながら、防災力を高めていきたいと考えています。

種を受けられる分の確保に目途が立っています。また、8月8日からは、市が直接実施する「集団接種」の会場を文化センターに移し、時間あたりの定員を増やしたほか、週末や午後5時以降の接種も実施するなど、学生や仕事を持つ方も接種を受けやすい体制を整えているところです。

9月11日現在の本市の接種率は、対象となる12歳以上で2回接種を終えた方は63.7%、そのうち65歳以上の方は91.9%に達しています。

予定であり、10月接種の予約受付済分を含めると、最終的な接種率は85%を超える見通しです。8月27日から発令されている北海道への緊急事態宣言が、9月13日から9月30日まで延長される中、市内では、ご承知のとおりクラスターが発生するなど、決して気を緩める状況ではありません。

新型コロナウイルスワクチンの接種対応について

4月20日から、高齢者施設等を対象に「巡回接種」を開始した本市のワクチン接種は、8月16日から、希望する12歳以上の方全員の予約受け付けを開始したところであり、医師会をはじめとする関係機関や市民の皆さんのご理解とご協力をいただき、これまで順調に推移していると考えています。ワクチン供給の見通しについては、管内町村からのご協力もあり、9月13日時点で、対象となる約3万人の内の9割の方が、2回接



文化センターで行われた集団接種の様子

今後の見通しについては、1回目の接種を終えた方が9月11日で80.3%と、ちょうど8割を超えました。3週間後となる10月初めには、目標としてきた8割の方が2回目の接種を終える

基本的なマスクの着用や手指消毒など、感染予防の徹底はもちろんですが、現時点では、ワクチン接種が感染や重症化を抑える最も有効な手段の一つでありますので、この後もご家族や友人、同僚など、大切な方の命と健康を守るため、接種を検討していただくようお願いいたします。今後、宗谷総合振興局や稚内保健所など、関係機関や団体と連携を密にして、一人でも多く、一日も早く、安全に接種が進むよう努めていきます。

どりスポーツパークで開催していただき、さらに、日本代表決定戦についても、9月10日から再び本市で開催していただいたことに対し、まずはカーリング関係者をはじめ、多くの皆様にご感謝申し上げます。



熱戦が繰り広げられた女子カーリング日本代表決定戦

リックビューイングの実施に向けて、8月臨時会で予算を計上し準備を進めてきましたが、9月に入り、大型商業施設で新型コロナウイルスのクラスターが発生し、その後も市内での新規感染者が出ていることから、感染拡大の危険性も考慮し、実施前日にやむを得ず中止とする判断をさせていただきました。

多くの皆さんに開催を期待していたながら、実施できなかったことに加え、予測できないクラスターの

発生ということでも、実施前日という切迫した中での中止判断となったこと、また、せっかく代表決定戦を戦う2チームの皆さんから、パブリックビューイングでのビデオメッセージをいただきながら、中止のため、急遽市役所ロビーで放映したものの、市民の皆さんへの周知が間に合わなかったことなど、今後に向けて反省しなければならぬ点があったことは、お詫び申し上げます。

「コ・ソラーレ」の皆さん、また、今一歩勝利に届かなかった「北海道銀行」の皆さんには、それぞれの今後の活躍を期待するところでありますが、改めて、今回の経験を活かしながら、今後も、市民の皆さんがカーリングをはじめ、様々なスポーツを身近に感じることができるよう、一人でも多くスポーツに親しむことができるよう、一層環境整備に努めていきたいと考えています。

全農2021女子カーリング日本代表決定戦パブリックビューイングの中止について

今年2月に、日本カーリング選手権大会を稚内市み

しかし、どちらもコロナ禍であったことから、無観客での開催となり、せっかくのトップレベルの競技を生で観戦する機会を、市民の皆さんに提供することができない状況となってしまったことは、市民や選手、関係者の皆さんの安全を確保するためには、適切な判断と受け止めてきたところでもあります。

トップレベルの競技を観戦する機会創出に加え、市民挙げてこの大会を応援しようとの思いから、パブ

9月補正予算

【一般会計】	11億9,845万円	追加
【企業会計】	1億884万円	追加
【補正総額】	13億729万円	追加

※一般会計、特別会計、企業会計を合わせた予算総額の前年度同期比は5.6%の減となります。

【一般会計補正予算の主な内容】

総務費	1億4,872万9千円	学校修学旅行費支援事業 ほか
民生費	1億115万7千円	国庫負担金等の精算に伴う返還金 ほか
衛生費	315万8千円	国庫補助金の精算に伴う返還金
農林水産業費	△36万円	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う経費の減額
商工費	615万5千円	観光活性化促進事業 ほか
土木費	9億4,315万8千円	除雪対策管理事業 ほか
教育費	△354万7千円	稚内北星学園大学整備事業の追加 日本最北端わっかない平和マラソンの中止に伴う経費の減額 ほか